

自動交付機は、タッチパネル(画面を指で触れる)方式の簡単な操作です。窓口で申請書を書く必要はありません。

住民票の写し・印鑑証明書

自動交付機ですばやく入手 土・日曜日にも利用できます

自動交付機の操作手順

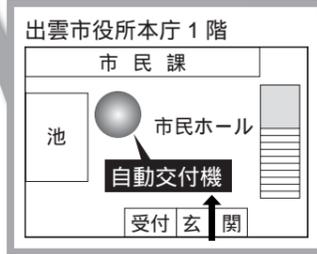
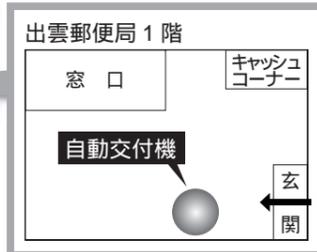
欲しい証明書の種類を選ぶ
住基カードを入れ、暗証番号を入力
証明書の枚数など、必要項目を入力し、
お金を入れる
住基カードが戻り、証明書を受け取る

住基カードがあれば、証明書自動交付機で、すばやく住民票の写しや印鑑証明書を入手できます。1通あたりにかかる時間は約1分です。

利用件数は、月1400件程度で、土・日曜に利用する人が増えています。

証明書自動交付機のご案内

設置場所	出雲郵便局1階(駅南町3丁目15-1) 出雲市役所本庁1階市民ホール(今市町109-1)
取得できる証明書	住民票の写し: 同一世帯人の住民票の写しも取得できます 印鑑証明書: 本人のみ 1通あたりおよそ1分で取得できます。
手数料	1通: 200円(窓口で交付する場合と変わりません)
利用時間	平日 8:30~17:15 土・日 10:00~17:00 ただし、祝日(土・日曜を除く)と12月30日~1月4日は利用できません



住民基本台帳カードを つくりませんか

無料で発行



住民基本台帳カード(住基カード)を持っていれば、住民票の写しの広域交付や転出手続きの簡素化、また、証明書自動交付機を利用して、住民票の写しや印鑑証明書の取得などのサービスを受けることができます。

当分の間は、カードを無料(通常は500円)で発行しますので、この機会につくりませんか。

カード発行枚数は1万枚を突破

平成15年8月から、全国の市区町村(一部を除く)が希望者に交付を開始した住基カード。大切な個人情報を取扱うため、偽造や改ざんなどを防止するための高度なセキュリティ(安全)機能を備えています。

出雲市のカード発行枚数は、現在1万枚を超えています。さらに広く普及させるため、当分の間は無料で発行します。

受けることの出来るサービスは?

次のとおり、全国共通のサービスのほか、証明書自動交付機による出雲市独自のサービスを受けることができます。

全国共通サービス

カードは、顔写真つきと顔写真なしの2種類で、どちらかを選べます。顔写真つきカードは、公的な身分証明書になります。運転免許証やパスポートを持っていない人には、大変便利です。

全国の市区町村(一部を除く)でも、住民票の写しを取得できます。

電子申請(自宅や職場などからインターネットを通じて行う各種行政手続きの申請)ができます。ただし、住基カードに公的個人認証サービスの手続きが必要です。

市外への住所変更手続きが簡素化できます。

出雲市独自サービス

証明書自動交付機により、住民票の写しや印鑑証明書を取得することができます。

住基カードの申請方法は?

申請場所	本庁市民課 申請から交付まで10~15分程度かかります。 希望により、後日の受け取りもできます。 各支所市民生活課 申請から交付まで約3日かかります(土・日曜をはさむ場合は、多少遅れる場合があります)。
申請に必要なもの	公的機関発行の顔写真つき身分証明書 (運転免許証・パスポート・障害者手帳など) 上記の身分証明書がない人は、ご相談ください。 写真つきカード希望の場合、写真を持参しなくても、申請窓口で無料撮影します。
手数料	無料(通常は500円)

住基カードに関するおたずねは/
市民課
(2211内線4441)
または各支所市民生活課